

# 思齊館中学部の一日の生活

校 時 限	心がけること
校門通過 7:50 着席完了 8:05	・教室に入り、道具をロッカーに片し、8時05分までに席に着くこと。[遅刻をしない]
朝の活動 8:05～ 8:25 (朝の会 と 朝自習・朝読書)	・8時05分に朝自習等を始める。 ・8時25分までは朝の会の時間とする。 (8:25までは、教室を出ないこと)
1校時 8:35～ 9:25 2校時 9:35～10:25 3校時 10:35～11:25 4校時 11:35～12:25	・特別教室や体育の移動時は早めに。 ※立腰の励行。 始業；「お願いします」 終業；「ありがとうございました」
給 食 12:25～12:55	・当番は給食衣、マスク、帽子の着用。 ・当番以外は手を洗い、静かに待つ。 (給食準備中、廊下に出ない)
昼 休 み 12:55～13:35	・できるだけ運動場に出て遊ぶ。 ・13時30分で後かたづけをし、5校時に遅れないようにする。 ・教科の連絡と日直の活動を忘れない。
5校時 13:40～14:30 6校時 14:40～15:30	・予鈴で動き、授業開始の2分前には席に着いておく。
掃 除 15:35～15:50	・無言で掃除し、掃除終了のチャイムがなるまで掃除を行う。【無言掃除の励行】 ★我慢の心 ★思いやりの心 ★気づきの心
帰りの会 15:55～16:10	・総務の連絡と教科連絡は昼休み終了までに確実に行う。
部 活 動	・教室に居残りをしない。【施錠確認】 ・部活動については、部活動のきまりに従う。
☆注意事項☆ ①登下校時の自転車通学では、必ずヘルメットと反射タスキを身につけ、左側通行で交通ルールを守って登下校する。 ②通学バッグ等は、必ずロッカーの中に入れる。 ③登校後、特別に外出許可を得たとき以外は校外にでない。 ④公共物を大切にし、破損したときは必ず担任に届け出る。 ⑤学習用具は忘れ物がないように準備する。	

# 学習の心構え

授業を受けるにあたり、次のことを心がけよう

## < 1. 時間を守ろう >

- 休み時間に授業に必要な道具を用意し、教室移動は、休み時間内に済ませましょう。  
(10分休みは、軽いリフレッシュ・トイレ・移動教室・着替え・授業準備の時間であり、遊び時間ではありません。)
- 授業が始まる時には、机の上に用具をそろえ、教科書を開き、予習をしながら先生が来られるのを待つようにしましょう。
- チャイムの合図を守りましょう。(立腰を励行し、休み時間に用具の準備をすませましょう。)

## < 2. 学習道具・提出物・宿題を忘れないようにしよう >

- 授業に必要な道具を忘れないようにしましょう。また、道具は置いて帰って良い物以外は必ず家庭に持ち帰り家庭学習に生かしましょう。
- 提出物や宿題を、忘れないようにしましょう。

## < 3. 授業に集中しよう >

- 授業の始めのあいさつ「お願いします」と、終わりのあいさつ「ありがとうございました。」を元気よく言いましょう。
- 先生の話を理解することに集中しましょう。
- 私語や手まぜをつつしみ、落書きなどをしないようにしましょう。

## < 4. 学習の基本を守ろう >

- 「話を聞く・書く・考える・発表する」などの学習の基本を守りましょう。
- 指名を受けたら、「はい」とはっきり返事をして、答えましょう。  
「・・・です。」「・・・ます。」をつけて、最後まではっきりと答えましょう。
- 板書は必ずノートに書き写しましょう。また、先生や友人の大切な発言も書き加えましょう。

## < 5. 教科係の仕事 >

- 授業に必要な用具は、休み時間中に準備しておきましょう。
- 次の授業の教科連絡を、授業終了後に必ず行いましょう。(昼休みまでに連絡しましょう。)
- 提出物があれば、名前を確認して集めた後、教科担任のところへ持っていきましょう。
- 移動教室の際は、鍵の開け閉め、戸締りや後片付けを責任を持って行いましょう。

## < 6. 総務・日直の仕事 >

- 移動教室の時は、自分の教室の消灯・戸締りの確認や鍵の管理を行いましょう。
- 授業の始まりと終わりの号令をかけましょう。
- 黒板を消し、消灯を行いましょう。(教科係の場合もあります。)

## 生活重点目標

# 『当たり前前ことを、当たり前前に行く。』

\* 人として成長するために、基本的な生活習慣を身につけよう。

## ★『時間を守る』

- ① 8:00までに教室に入ろう。遅刻者をなくしましょう。【家庭との連携】
- ② チャイムの合図を守ろう。授業に絶対に遅れない。開始の立腰の時間を守る。

## ★『服装・髪型を正しくする』

- ① 服装・髪型の違反をしないようにする。(身だしなみを正す)
- ② バッグ類の使用はリュック式バッグ(スリウェイバッグ)・セカンドバックのみとする。

## ★『挨拶・礼儀を身につける』

- ① 気持ちよく、大きい声を出して挨拶をする。(六つの挨拶)
  - 「おはようございます。」「さようなら」……………(朝・帰りの生活で)
  - 「お願いします。」「ありがとうございました。」「…(授業の始め・終わりに)
  - 「失礼します。」「失礼しました。」「……………(職員室などの入退室で)
- ② 礼儀作法(特に、先生や目上の人に対して)をきちんと身につける。
  - 言葉遣い…単語での会話ではなく、語尾に「～です。」「～ます。」をつける。  
先生と生徒の区別をきちんとつける。(親しき仲にも礼儀あり)

※特に職員室や1階玄関、校長室前廊下には、たくさんのお客様が来られます。  
時や場所を心得た言葉遣いや声の大きさ、態度・服装を考えましょう。

## ★『環境美化に努める』

- ① 無言掃除で3つの心「がまんの心」「気づきの心」「思いやりの心」を育てよう。
- ② 教室の環境を整える。
  - 道具類は、ロッカーにきちんと入れる。
- ③ 公共物を大切に使う。
  - もし破損したときは、正直に名乗り出る勇気を持つよう!

## ★『安全に対する意識を身につける』

- ① 交通ルールを守る。
- ② 校内での過ごし方を考えよう。(ケガや事故の未然防止を)

# 思齊館中学校標準服装規定

令和5年度より、新しく標準服の規定を次のように導入する。

全般的な指導の方向性として

価値観の多様性や人権尊重の立場から、男女という区別や衣替えという規定を設けず、所定のものから各自が選び、体調や気温にあわせて、的確な着こなしをすることが原則である。

令和4年度まで規定した標準服に加えて、以下のものを使用可とする。

ブレザー、スラックス、スカート（既定のもの）

- ・ブレザー…紺色、Ⅰ型またはⅡ型から選択
- ・スラックス・スカート…既定のチェック柄、Ⅰ型、Ⅱ型、夏用、キュロットを含めて選択

その他

- ・ブレザーのボタンはオリジナルシルバー
- ・スカート丈は57cm
- ・ブレザーの下は白の襟付きシャツ（推奨品あり、類似品は要相談）
- ・夏服は白または紺の半袖シャツ（推奨品あり、類似品は要相談）
- ・ニットベストを上着とすることも可とし、その場合は色を紺に指定する。
- ・靴下は白、紺、黒
- ・靴は白の運動に適するものとする。
- ・上靴は学年別に色分けをした指定のものを使用する
- ・これまでの制服は使用可（許可したものの任意の組み合わせも可とする）
- ・防寒着は制服規定とは別に規定を設ける。防寒着は厳寒期に使用を認める特別なものであり、制服の範疇としない。

**制服の範疇は基本校舎内での着衣の時に表面に出るものと規定する。**

次のページに制服について新入生の必需品とオプションの表と具体的な組み合わせの例を示しています。ブレザーとスラックスについては、体形に合わせた、Ⅰ型、Ⅱ型があります。試着をして、各自が選択するようにしてください。

新制服必需品								
番号	品名	必・購入自由	写真対応	新制服の必需品に関しては				
1	I型ブレザー	必	①	・ブレザーを番号1または2より1つ選択。 ・スラックスまたはスカートを番号3～6より1つ選択。 ・ブレザーの下は白の襟付きシャツとする。推奨品はあるが必ずしもそれでもよい。(類似品は要相談) ・夏服の半袖シャツ【白、紺】についても同様である。				
2	II型ブレザー	(1つ選択)	②					
3	I型スラックス (オールシーズン)	必	③					
4	II型スラックス (オールシーズン)		④					
5	スカート (オールシーズン)		(1つ選択)					⑤
6	キュロットスカート (オールシーズン)		⑥					
7	I型カッターシャツ【白】 (推奨品)	購入自由	⑦					
8	II型カッターシャツ【白】 (推奨品)	(選択)	⑧					
9	半袖シャツ【白、紺】 (推奨品)	購入自由 (選択)	⑨					
新制服オプション								
番号	品名	必・購入自由	写真対応	オプションについては、絶対必要なものではないが、制服としての使用は認める。				
1	I型スラックス (夏)	購入自由	⑩					
2	II型スラックス (夏)	購入自由	⑪					
3	スカート (夏)	購入自由	⑫					
4	ニットベスト (紺)	購入自由	⑬					
5	ニットベスト (サマーニット) (紺)	購入自由	⑭					

組み合わせの例



# 制服について

## 変更前

## 変更後

### 男子

学生服  
ズボン  
カッターシャツ

### 女子

ボックス  
ジャンパースカート  
ブラウス

### 男子・女子共通

ブレザー  
ズボン スカート  
キュロットスカート  
選んで着用

シャツについて  
カッターシャツ  
ポロシャツ  
(夏は白、紺)

### 中間服(男女別)

男子=長袖シャツ、ズボン  
女子=ブラウス、ジャンパースカート

### 中間服(男子・女子共通)

カッターシャツ、ズボン、スカート、  
キュロットスカート、  
\*ニットベスト(新しいアイテムです。)

**下着**：カッターシャツ、ブラウスの下に必ず着用します。

- ・色 = (単色) 特に指定はありません。\*透けて見えない色、柄を考えます。
- ・体操服 = 下着ではありません。

今までと変更はありません。

\*セーターなどの防寒着についても今まで通りです。

## < 変更にあたって >

○変更になった制服は、上級生が着用してもかまいません。

○新7年生が旧型の制服を着用してもかまいません。

(令和7年度以降、全学年がブレザーになる予定です。)

- 制服が変更になったからといって、何でも自由になったわけではありません。これまで通り、生活の決まりを守って生活しましょう。
- 制服はフォーマルウェアです。冠婚葬祭の儀式典礼の改まった席で着用する礼服と同じ扱いです。きちんと着こなされた服装はその人の人柄までもが映し出されます。

## スクールソックスについて

履き口から かかとまでの長さ	ショート丈	クルー丈
サイズ		
14-16cm	9cm	15.5cm
16-18cm	10cm	17cm
18-20cm	11cm	18.5cm
20-22cm	12cm	20cm
22-24cm	13cm	21.5cm
24-26cm	14cm	23cm
26-28cm	15cm	24.5cm
28-30cm	16cm	26cm

○くるぶしがかくれる長さで、運動に適したものをおすすめしています。

\*「くるぶしがかくれる」とは、足の保護、けがの防止とビジネスマナーの観点からお願いしています。（制服はフォーマルウェア）

\*「運動に適した」とは、靴の中で足が滑り、転倒や捻挫などのけがをしないような生地のもを指します。

○色は白、黒、紺の3色です。

## 通学シューズについて



○軽くて運動に適したもので、左図のようなランニングシューズタイプのものをおすすめしています。

○色はオール白色です。

○メーカーは問いません。



◇底の厚いスニーカータイプのものは、運動に適さないため、おすすめしていません。

## 自転車通学規定について

1. 自転車通学は自転車を安全に整備した上で申請者を提出し、許可を受ける。
  - (ア) ヘルメットを着用し、あごひもはきちんと締める。
  - (イ) 並進はしない。(自転車と歩行者の並進も同様とする。)
  - (ウ) 暗くなれば、必ずライトをつける。(オートライトの自転車が望ましい)
  - (エ) 二人乗りはしない。
  - (オ) 片手運転(両手放し運転)はしない。
  - (カ) 正しく整備された自転車に乗る。
  - (キ) 自転車には必ず荷台をつけ、荷ひもを使うこと。
  - (ク) 両足スタンドにする。
  - (ケ) 体に合った自転車に許可証(ステッカー)、鍵、ベル、荷台、反射材をつける。
  - (コ) 安全たすきを着用する。
  
2. 校内では次のことを守る。
  - (ア) 校内では自転車をおしていく。
  - (イ) 自転車は決まった場所に施錠して置く。
  
3. 日曜日、祝日等の場合にも、必ず上記の規定を守ること。

◎自転車も車両扱いとなるので、万が一の時のために、ぜひ自転車保険への加入をお願いします。(過去、自転車通学中の中学生と歩行者との衝突死亡事故で、1億円の損害賠償命令が出たこともあります)

◎この規定に違反した場合には、厳しく指導します。自転車通学の規定を守れない場合は、自転車での通学を禁止します。また指導しても改善が見られないものは、自転車通学の許可を取り消します。